

保険未加入の要因(分析と対応策)

保険未加入の要因（ヒアリング結果等からの分析）

主体別にみた要因

- 元請企業においては従業員の社会保険未加入の状況はそれほど生じていないが、制度上下請企業の保険加入状況を確認・指導することが求められていないこと等から、下請企業の保険未加入状態が改善していない。
- 下請企業は保険料の事業主負担の重さや技能労働者の手取り志向等から、保険に加入していない状況。
- 建設産業行政においても、保険加入状況を網羅的にチェックする仕組みとなっておらず、社会保険担当部局との連携も行われていない。

元 請

下 請

行 政

事業主

- ・受注競争が激化する中で工事利益を確保する必要性
- ・社会保険は下請企業内の雇用主と従業員間の問題との認識（下請企業の保険加入状況を確認・指導することが制度上求められていない）

- ・受注競争が激化する中で工事利益を確保する必要性（一次下請の場合）
- ・保険料の事業主負担が重い（経営への圧迫）
- ・業務の繁閑に耐えられるよう、技能労働者の人件費を変動費化
- ・手取り金額を高くすることで技能労働者を確保（流動的な労働市場に対する防衛策）
- ・保険加入が義務であることに対する不知
- ・零細企業においては社会保険の手續に精通した従業員がいない（一方で社会保険労務士への外注は負担が重い）

- （建設産業行政）
- ・建設産業行政として保険加入状況の実態を把握していない。
- ・未適用事業所を確知した場合においても、継続的な指導を行っていない。
- ・社会保険担当部局との連携が行われていない。

従業員

- ・将来の保証よりも日々の手取り志向
- ・技能に対する自信から、高収入を得られる職場を選好
- ・自己責任の伝統
- ・保険加入が義務であることに対する不知
- ・中高年の職人が社会保険に加入してもメリットがないとの認識
- ・給与収入額が明確になることを嫌う

- （社会保険行政）
- ・十分なマンパワーがないため、未適用事業所となっている建設業者を把握しきれておらず、指導も十分でない。

保険未加入の要因（各要因に対応した対策の実施）

< 保険未加入の要因 >

（行政によるチェック・指導関係）

建設産業行政として保険加入状況の実態を把握していない

未適用事業所を確知した場合も継続的な指導がなされない

建設産業部局と社会保険部局との連携が行われていない

社会保険部局が未適用事業所を把握しきれず、指導も不十分

（元請企業の関与関係）

「社会保険は下請企業内の雇用主と従業員間の問題」との認識

（保険料負担関係）

受注競争が激化する中で工事利益を確保する必要性

保険料の事業主負担が重い

業務の繁閑に耐えられるよう、技能労働者の人件費を変動費化

（職人等関係者の意識関係）

技能に対する自信と自己責任の伝統

将来の保証よりも日々の手取り志向

給与収入額が明確になることを嫌う

保険加入が義務であることに対する不知

中高年の職人が社会保険に加入してもメリットがないとの認識

（事業主の手続負担関係）

社会保険の手続に精通した従業員がいない

< 対策のポイント >

行政による制度的
チェックと、建設業担
当部局・社会保険部局
間の連携

元請企業が下請企
業の保険加入状況を
「知り得る」「指導責
任がある」立場に

法定福利費が確保
され、下請企業に流
れる仕組みを構築

各主体に向けた啓発
資料を作成し、社会
保険制度の内容や
手続き等を周知

関係団体と連携し、
個々の企業の手続
負担を軽減

< 対 策 >

○許可更新時の加入状況確認・指導

○経営事項審査の厳格化

○公共事業労務費調査

○建設業担当部局による立入検査

○建設業行政上の指導・処分

○社会保険担当部局との連携

○保険者から建設業の事業所への働きかけ

○元請企業による下請指導

○発注者への要請・周知、元請への指導
（法定福利費を含む適正な見積りの実施等）

○ダンピング対策

○重層下請構造の是正

○関係者による啓発資料の作成、
キャンペーンの実施

○建設業者団体の自主的取組
（社会保険労務士会との連携）